

大雪山旭岳(2290m) 冬山登山 記録

山行日	H30年5月5日 ~ 6日(登山日)
山行形式	冬山スキー及びスノーシュー
参加者 計16名	山岸リーダー (スキー): 藤木(晴)、澤田、太田、西田(芳)、八重樫、後藤、笹山、相馬 (スノーシュー): 小山内、永宮、近藤、及川、西田(昌)、門馬、藤木(たか)
天候	5日: 曇りのち一時雨 6日: 午前曇り、午後小雪から雨
移動時間	(5日) 岡志別運動公園 8:00⇒旭川北の嵐山 11:30⇒東神楽森林公園 14:30 キャンピン泊り (6日) 公園小屋発 7:30⇒ 旭岳ロープウェイ 8:00⇒山行時間へ...輪厚解散20:30

(5日) 曇り空の幌別を出て、輪厚で相馬車と合流。一路旭川に向けて走る。当初予定の突哨山が熊出没の為に入山出来ず、嵐山に変更となった。
5日の詳細は永宮さん記録を参照とします。本記録はスキー班の登頂記録とします。

(6日山行記録)

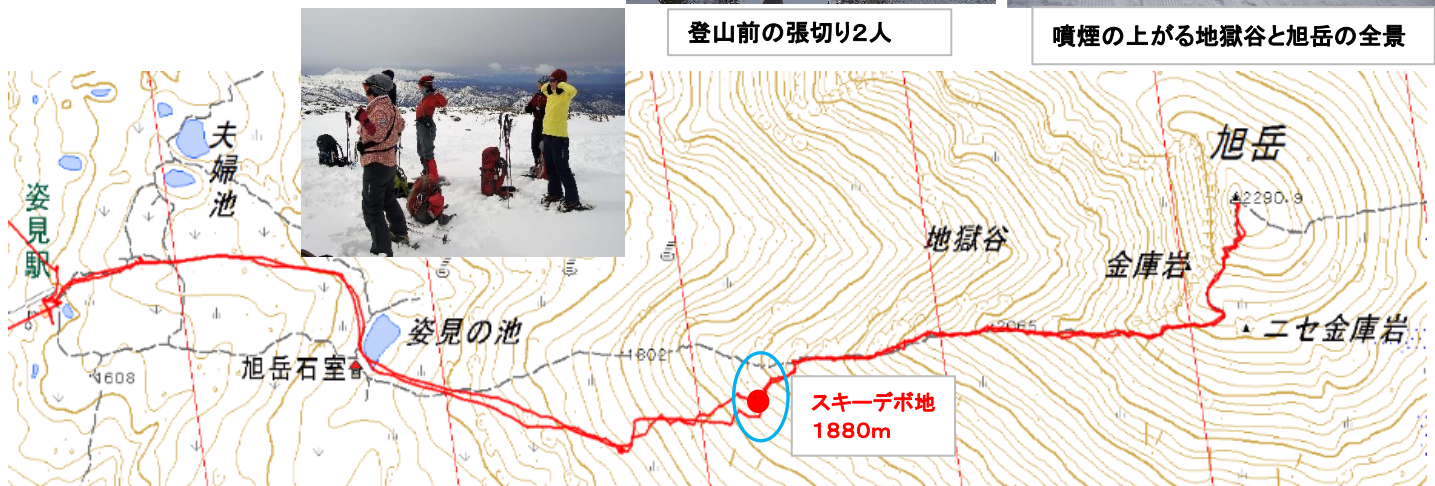
桜が満開の東神楽公園を出て、旭岳駅に向かう。近づくにつれ道路はシャーベット状。昨夜の雨がここ1000m旭岳RW駅では雪。ロープウェイGWのせいか9:00始発でも満員、ほぼスキーかボードを持っているが、数人(台湾?)軽装の人がいる。雪見の外人客の人気スポットとの事。標高1600mの姿見駅に下り5cm位の新雪を踏みしめ石室を目指す。地獄谷のゴオーと上がる煙と硫黄臭を感じながら高度を上げる



登山前の張切り2人



噴煙の上がる地獄谷と旭岳の全景



(6日山行時間)

時刻	場所・状況・行動
6:00	起床
8:00	旭岳駅(ロープウェイ)着 9:00迄待つ
9:15	姿見駅降り、登山開始
10:45	1880m地点スキーデポ
12:15	金庫岩
12:35	旭岳頂上、記念写真
13:25	下山1880mスキーデポ地
14:00	姿見駅迄スキー滑走 昼食
~	スキー場滑走
15:00	旭岳駅(ロープウェイ)着
登山Hr	登り 3:20分 下り 1:20分

石室は屋根迄雪に隠れていたが登るにつれ岩石が出て来て、1880mでスキーをデボする。アイゼンを付け壺足で稜線の夏道に沿って登る。所々石ころが出ていて歩きづらい。曇り空ながら風も無く、眺めがよく十勝連峰、化雲、トムラウシの山々を見ながら快適に登る



石や岩でスキーは無理、デボして壺足アイゼンで登る、



7合目から金庫岩を目指して登る。息が少し苦しくなる



パンザイで出迎え



頂上まであと一息

夏道沿いの道を登り、ニセ金庫岩を過ぎると最後の雪山、頂きに標識が見えてきた。初登頂の〇汝を先頭に全員登頂。曇り空ながら360°の展望。白雲、北鎮の表大雪、武利、武華の北大雪の山々が見え感動。



スキー班全員登頂パンザイ



十勝連峰とトムラウシ



8合目岩石が出ている



地獄谷への滑走コース確認

頂上で山々の眺望していると、トムラの方から白いガスがかかってきた。予報は午後から崩れるとの事。急ぎ下山開始。デポしたスキーを無事発見、スキー滑走。雪質はいまいちだが、思い思いのシュプールで下りる。次回はパウダーで頂上から滑って下りたら最高だねと言いながら姿見駅まで下りる。スノーシュー班はすでに下山していた。遅い昼食後、ゲレンデコースを小雨のなか、滑走して無事旭岳駅迄下りる。
今年一番の高い山、良かった。
強運のリーダーありがとう。



旭岳7合目からの広い斜面を大滑走！

(記) 西田